

社協だより

2017. 7. 1 NO. 139

福祉の心を育むきつかけづくりに

「福祉教育実践発表会・研究会」

六月九日（金）岩沼市民会館ホールにおいて福祉教育実践発表会・研究会を実施しました。

今年度は、平成二十七年～二十八年度指定校の玉浦小学校と岩沼北中学校が取り組みを発表しました。



▲指定書交付式の様子。市内八校の校長先生にお渡しました。



当日は、教育委員会・学校関係者をはじめ民生委員、ボランティア、社協関係者が参加し、玉浦小学校・岩沼北中学校の取り組みと意見の交換が行われました。両校の二年間の取り組みでは、学習の成果として日常の中での助け合いや思いやりの心が育まれ、自分ができることは何かを考え、行動に移そうとする力が育まれたことが挙げられていました。

社協では、今年度から市内の小中学校八校全校を福祉教育実践普及校に指定。四月十二日に指定書交付式を実施し、福祉教育活動に対し資金面からも支援を行っています。

今後も、福祉教育を通して普段の生活の中で福祉の心が生まれ、育まれるよう、福祉体験教室や小学生ボランティア体験教室等を実施し、福祉教育のお手伝いをしていきます。

もくじ

P 2	社協事務局からのお知らせ
P 3	各事業所からのお知らせ
P 4	社協事業報告・決算
P 5	サロン・団体情報
P 6	ボランティア情報
P 7	社会費のお願い
P 8	他

★町内会連携地域福祉活動モデル事業助成金交付式

▼町内会を良くしたい！思いにあふれた交付式



四月二十一日（金）総合福祉センター二階大会議室において、町内会連携地域福祉活動モデル事業助成金交付式を開催しました。

昨年度からの指定町内会、中央一丁目三和会、里の杜三丁目町内会に助成金を交付した後、両町内会から昨年度の事業報告と今年度の事業計画を報告していただきました。意見交換では、両町内会が実施した、地域での支え合いや隣近所のつながり、町内での集まりを、今年度はより良いものにしていくこうとする熱意が感じられました。一方で、参加者や場所、活動費の面での不安も出ています。不安を軽減し継続した地域づくりが推進されるよう、町内会の皆さんと共に考え、町内会主体の支え合い活動を支援してまいります。

五月二十二日（月）玉浦コミュニティセンターを会場に、玉浦中学校区の一人暮らし高齢者を対象とした会食のつどいを開催しました。当日は熱中症が心配されるほどの暑さでしたが、開所したばかりのセンターは風通しがよく、参加者からは「新しくて、木のいい匂いで風も気持ちいいね」と声が上がっていました。

午前はマリンホーム地域包括支

援センターによる方言を交えた還付金詐欺の寸劇や体操、午後は二の倉なかよし会の皆さんにご協力をいただき、お手玉遊びや歌を楽しみました。

地元に長く住み続けている方が多い玉浦中学校区ならではの、家庭的な雰囲気に終始包まれた会食のつどいでした。



▲少女時代を思い出してお手玉遊び

いわぬま自立生活応援センターからのお知らせ

「社協就活サロンここから☆」～あなたの就活、応援しています～

就職活動を行っている方を対象としたサロンです。サロンでは、ハローワーク等から提供された求人情報を自由に閲覧できるコーナーを設けています。また、必要に応じて職員が相談に乗り、関係機関へおつなぎすることもあります。

今年度からは、民生委員の活動経験があるふれあい福祉相談員の皆さんも常駐し、就職活動だけではなく、子育て等の日常のちょっとした悩みにも耳を傾けています。



▲求人情報の閲覧、パソコンの使用も自由です

開催日時：7月6日（木）・20日（木）

8月3日（木）・17日（木）

いずれの日も10時～11時50分 13時～16時

※時間内であれば、入退室自由です。

開催場所：総合福祉センター

参加費：無料

※事前申込不要。当日、直接お越しください。

地域包括支援センター情報

★「お天気ラジオ体操」始めました！

六月一日から、社協地域包括支援センターの敷地内で「お天気ラジオ体操」を始めました。天気の良い日は、毎日午前九時から二十分程度開催しています。

岩沼市民歌の「花とみどりとほえみと」の音楽が流れたら、始まりの合図です！

この「お天気ラジオ体操」は、参加された人たちの自然な健康づくり、仲間づくりのきっかけになればと思い始めました。「朝から身体を動かすとさわやかな気分になる」と参加者からは好評です。

参加申込みや参加料は不要ですので、朝の散歩の途中に気楽な気持で立ち寄り、一緒にラジオ体操をしてみませんか？お待ちしています！



▼4月のカフェの様子



地域包括支援センター

問い合わせ (0223) 25-6834

★カフェメロディーへどうぞ♪

カーサ岩沼を会場に「認知症カフェ♪メロディー」を偶数月第四木曜日の午後二時から開催しています。

メロディーは、毎回音楽演奏のボランティアさんにご協力いただきながら、楽器の生演奏を楽しむことができるカフェです。認知症をもつ当事者の方、そのご家族、認知症について理解を深めたいという地域の方など、年齢、性別を問わず皆さんのが参加できるオープンなカフェを目指しています。

会場には、

地域包括支援センターや施設の職員がおり、認知症に関する相談をすることができます。次回の開催は、八月二十日(木)です。どうぞご参加ください。

デイサービスセンターさとのもり情報

★地域の人達の協力でご利用者が笑顔に

五月十八日(木)「ヘルシーダンス岩沼」の皆さんに「私の彼は河内男」「好きになつた人」「月あかりのタンゴ」などの曲にあわせダンスを披露していただきました。とて

も華やかな衣装と息のあつた動きにご利用者も夢中で「こでらんね（＝方言で、最高だね）」と喜ばれている方もいました。知っている曲が流れると一緒に口ずさんだり、手や体を自然と動かす方もいるなど楽しいひと時でした。



▲ポーズも華やかに！ヘルシーダンス岩沼の皆さん

問い合わせ (0223) 29-3737
デイサービスセンターさとのもり



▲「すてきな髪形ね！」カット中も笑みがこぼれます

五月二十三日(火)カットボランティアとして理容師の伊津野恵利子さんと美容師の佐々木奈菜枝さんに来ていただき、ご希望の方に散髪と顔剃りをしていただきました。身だしなみが整い気分もスッキリとし、前より表情が明るくなりました。

定期的に来ていただき、ご利用者だけではなく、ご家族にも喜ばれています。

平成28年度事業報告

地域も関わり合える福祉学習の充実

児童・生徒に対する福祉教育が継続的に行われるよう、福祉作文の募集や福祉体験学習の支援、小学生のボランティア体験教室を開催するなど福祉学習の充実に努めました。

地域を支えるボランティア育成と活動支援の充実

ボランティア講座の開催や情報提供等によりボランティア育成や活動の支援に努めました。また、ボランティアセンター機能の充実を図るためのボランティア登録制導入の準備を進めました。

気軽に参加できる地域づくりの充実

地域のサロン活動等を支援するとともに、社協が実施するサロン事業を通して居場所づくりの推進に努めました。

意識を高め地域活動を促す情報発信の充実

社協だよりを8ページに増やすなどの見直しを図りながら、地域福祉を身近に感じてもらえるよう細やかな情報発信に努めました。

一人ひとりを支える相談・生活支援の充実

複合的な生活課題を抱え生活に困窮する世帯の相談も確実に増えており、岩沼市をはじめ関係機関と連携し、課題解決に向けた対応に努めました。また、各事業の実施状況を踏まえつつ内容等の見直しを図りながら事業を実施しました。

地域福祉を推進する連携・協働の充実

生活支援サービス体制整備に係る協議体への参画など岩沼市や関係機関団体との連携・協働が深まりました。また、新規事業として2町内会をモデルに指定し、町内会主体の地域づくりが推進されるよう支援に努めました。

地域を支えるための基盤強化

定款・諸規程を整備し、組織体制や運営基盤の整備を図り、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上に努めました。

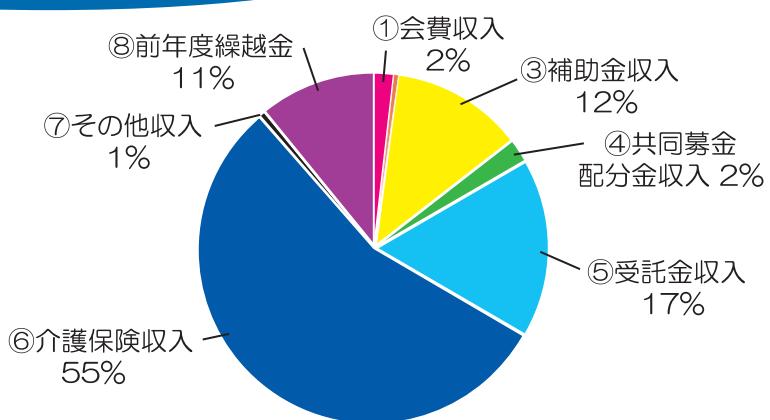
※詳細はホームページをご覧ください

平成28年度決算

収入の部

[単位：円]

●①会費収入	4,926,558
●②寄附金収入	649,977
●③補助金収入	33,480,911
●④共同募金配分金収入	5,768,965
●⑤受託金収入	45,141,578
●⑥介護保険収入	148,785,443
●⑦その他収入	1,359,660
●⑧前年度繰越金	29,337,138
収入合計	269,450,230



支出の部

[単位：円]

●①法人運営事業	85,065,667
●②各種事業	7,467,611
●③相談・貸付事業	17,240,700
●④共同募金配分金事業	5,768,965
●⑤老人デイサービス事業	92,810,704
●⑥居宅介護・地域包括事業	47,740,501
●⑦翌年度繰越金	13,356,082
支出合計	269,450,230

